

小学校6年生向け「模擬投票」の授業
企画題名 給食大臣を選ぼう



1. 企画の趣旨

小学生にとって身近な話題を通じ、課題解決の方策について3人の大臣候補者に各々の政策を掲げてもらい、児童がどの候補者の政策を支持するのかを考え、投票することにより、選挙の仕組みや投票の意義を児童に学んでもらう。

2. 企画内容と進行手順（職員、明るい選挙推進委員）

先生からの挨拶後、職員へバトンタッチ

- ① 授業の主旨と手順の説明
- ② 3人の大臣候補による政策の説明とアピール
- ③ 政策を支持する児童による応援演説
- ④ 本物の記載台と投票箱を使用した投票
- ⑤ 開票分類作業
- ⑥ 選挙結果の発表

職員から先生へバトンタッチ

模擬投票の授業を受けての児童の感想や、質疑応答

3. 具体的な内容

政策課題 給食の食べ残しを減らす方法について、3人の給食大臣候補から解決策を説明し、自分への投票を有権者（児童）に訴える。

A候補 「美食党 馬居問 空蔵 候補」

好きな給食の献立アンケートを児童に行い、人気の高かった献立だけを給食の献立にして、食べ残しを減らす。

B候補 「発育向上党 芭蘭栖 栄子 候補」

食材の栄養素の学習や小学生の成長に必要な栄養とバランスについて学び、バランスの取れた食事をとることを心がけて、食べ残しを減らす。

C候補 「食の安全党 茂田井 奈衣代 候補」

給食に使われる野菜や食材が安全に管理されている過程を学び、また、多くの食材が輸入に頼っていることも学び、「もったいない精神」を広めて食べ残しを減らす。

それぞれの政策を応援する児童による応援演説

3人の候補者による演説の後、目を閉じたままの状態です持する訴えについて児童に手を上げてもらい、各訴えについて2人ずつ支援者を決め、支持・応援する理由を発表し、他の児童の支持を仰ぐ。

投票の体験

選挙管理委員会事務局職員から本物の投票用紙を受け取り、記載台で支持する候補者名を記載し、投票箱に投票用紙を投票する。

開票と分類

開票作業の宣言を行った後、選挙管理委員会事務局職員による開票と分類作業を児童に見てもらう。

選挙結果の発表

各候補の得票数を発表し、最も多く得票した候補に選挙管理委員会から当選証書を授与する。

児童の感想・意見の発表

模擬投票の授業を受けて、児童が感じたこと・感想を聞き、選挙への関心と投票への意欲や意識向上を図り、模擬投票の授業を終える。

4. 実施日時・場所

●●年●●月●●日 多摩市立●●●小学校

3・4時限目(●●:●●~●●:●●) 小6の●クラス(●●●名)で実施予定

主催：多摩市立●●●小学校

多摩市選挙管理委員会 多摩市明るい選挙推進委員会 多摩市教育委員会

5. 先生にお願い

- ① 授業が始まる前に、会場の席に児童をつかせてください。
- ② 各クラスの児童名簿を用意してください。名簿対照のチェックに使用します。
- ③ 校長先生か副校長先生に当選証書を付与して頂きたいと思ひます。
- ④ 授業の後に子供たちに感想文を書いて頂き、送ってください。

6. 問い合わせ先

多摩市選挙管理委員会 氏名 TEL

多摩市教育委員会 氏名 TEL